



메야스 3분 정리

A 自他の言語がわかる × ▶ 学習対象言語の文字・音素・語彙・文法（ホウ・コウ）について知り、そのしくみを理解する。 ▶ 学習対象言語について解るを前提にした上、母語と比較してその違いに気づける。	B 学習対象言語と運用できる ▶ 学習対象言語を用いて、身近な事柄や関心のある事柄について、自分の気持ちや考え、情報を伝えたり、相手の気持ちや考え、情報を理解したり、相手とやりとりをして活用することができる。 ▶ 学習対象言語と母語を比較して、その共通性や相違点、類似性を探究して説明することができる。 ▶ 言語の能力のギャップを埋めて、コミュニケーションを成立させるために、さまざまな実践および非言語的コミュニケーションを使うことができる。	C 学習対象言語を使って人とつながる 3 ▶ 学習対象言語や母語を使って、自分とつなげるだけでなく相手と対話を通して、相互理解しながら共に関係を築きあげていくことができる。 ▶ 多様な文化的背景をもつ人びとと主体的かつ積極的に関わり、相互に尊重しながら、異種や価値を乗り越えてつきあうことができる。
D 自他の文化がわかる ▶ 学習対象文化に関して高次するさまざまな文化現象（モノ・カネ）について知り、理解する。 ▶ 学習対象の文化現象を観望して熟した見聞をした上、他文化や母語に対して異なる文化と比較して、その違いに気づいたり、発見したりする。	E 多様な文化を運用できる ▶ 学習対象文化と両方をはしめ、学習対象文化現象を比較して、知識・情報を活用しながら、共通性や相違点を分析することが出来る。 ▶ 学習対象の文化現象の事例および文化現象の文化を基盤として、ほかの文化現象に適用して活用することができる。 ▶ 異文化間の創造性から生じる誤解や摩擦、知恵問題を解決したり、新機軸を開いたりして、協力して問題を解決することができる。	F 多様な文化的背景をもつ人とつながる が ▶ 多様な文化的背景をもつ人びとと主体的かつ積極的に関わり、相互に尊重しながら、異種や価値を乗り越えてつきあうことができる。
外国語学習のめやす 高等学校の中国語と韓国語教育からの提言		
G グローバル社会の特徴や課題がわかる ▶ グローバル社会（国際社会）の現状や未来の展望（日本社会・国際関係など）のなかでグローバル化の動きや変化を知る上で、第一歩としての視覚を得る。グローバル化の理解を促進する課題について理解する。 ▶ グローバル社会が多文化社会にこの時代型スキルを身に付けることが必要であることを理解する。	H 21世紀型スキルを運用できる ▶ さまざまな文化の背景をもつグループの一員として、メンバーと意見を交換したり、グループ全体の目標を達成するために、自分の役割を責任をもって果たすことができる。 ▶ 問題を解決する際、資料、状況を客観的に検討し、問題の本質を捉え、解決策を模索して対応し、計画を立てて実行することができる。 ▶ 情報を収集・編集・発信する際に、情報・メディア・デジタルツール（IT）の特性をいかして、相互作用的に活用することができる。（情報リテラシー）	I グローバル社会とつながる ▶ エン・モノ・情報にアクセスして、自分とつながりがあるグローバル社会のネットワークに関わり、ネットワーク全体の目標達成やグローバル社会づくりにのために、自分の能力、知識、時間などを提供したり、メンバーと助け合い協力して行動することができる。
世界は無限		

外国語学習のめやすとは

めやすの特徴

1

高校から始める外国語学習の初めての指針

메야스는 일본 최초로 고등학교 교육 현장에서 시작된 외국어 학습 지침입니다.

外国語学習のめやすとは

めやすの特徴

1

高校から始める外国語学習の初めての指針

2

高大の教育現場の教師によって作られた指針

메야스는 교육현장에 몸 담고 있는 교사가 함께 참가하여 만든 지침입니다.

外国語学習のめやすとは

めやすの特徴

3

教育理念から、具体的な学習活動までを包括する全体像を提示した指針

教育理念

他者の発見

自己の発見

つながりの実現

教育目標

人間的成長を促し、21世紀に生きる力を育てる

学習目標

総合的コミュニケーション能力の獲得

授業づくり

授業設計や学習活動、評価法等の解説

가장 큰 특징은, 이념이나 목표만이 아니라 구체적인 학습목표부터 수업 설계, 평가 방법까지 학습의 전체상을 제시한다는 점입니다.

外国語学習のめやすとは

めやすの特徴

4

具体的な学習内容や学習活動例を集積する
ウェブサイトを開設

＜ウェブサイトに掲載されるコンテンツ＞

学習内容

話題分野・言語レベル別の表現例

話題分野別の語彙例、文化事象例、
グローバル社会の課題例

3連繋の取り扱い例等

学習活動

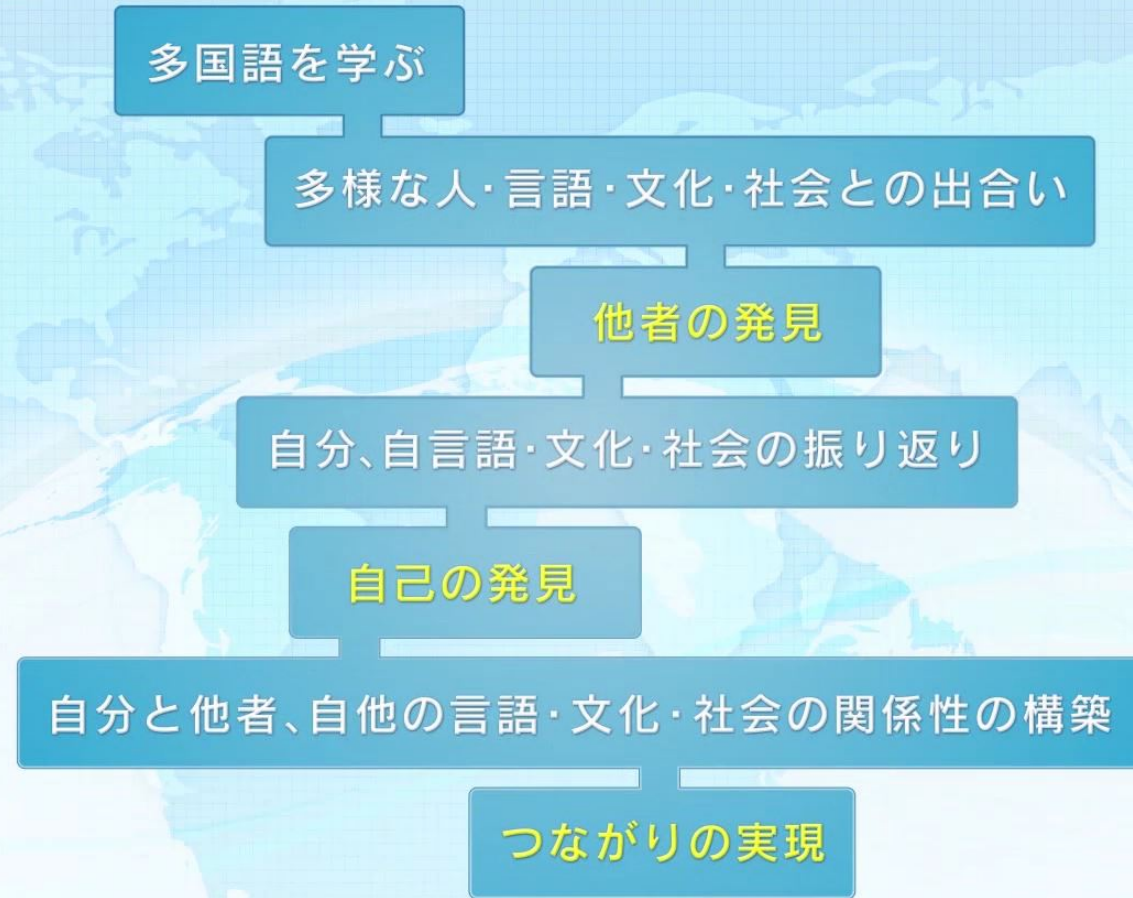
年間指導計画案、単元案、活動案

특히 주목되는 것은 '메야스 웹사이트'를 통해 학습내용 및 활동의 실례, 수업 교안 등 풍부한 소재를 공개함으로써 현장의 교사를 지원한다는 점입니다.

教育理念

여기서 메야스가 지향하는 바가 무엇인지 알아보겠습니다.

教育理念



메야스의 교육이념은 '타자의 발견', '자기의 발견', '관계 맺기의 실현'입니다.

教育目標

学習者の人間的成長を促し、
21世紀に生きる力を育てること

他者

自己

つながり

と

向き合うために、
必要とされる

資質・感性

教育目標

学習者の人間的成長を促し、
21世紀に生きる力を育てること

他者

自己

つながり

と

向き合うために、
必要とされる

資質・感性

메야스의 교육목표는 언어와 문화, 글로벌 사회 학습을 통한 학습자의 인간적 성장을 도모함으로써 21세기 사회를 살아나갈 힘을 기르는 것입니다.

教育目標



이를 위해 필요한 자질, 감성 등으로 10개의 항목을 선정했습니다.
이들 모두 21세기 스킬에서 중요하게 다루어지는 것들입니다.

学習目標

総合的コミュニケーション能力の獲得

메야스의 학습 목표는 종합적인 의사소통 능력을 습득하는 것입니다.

学習目標

3領域

言語

文化

グローバル
社会

종합적 의사소통 능력은 언어, 문화, 글로벌 사회 등 세 영역으로 이루어집니다.

学習目標

言語

文化

グローバル
社会

学習目標

3能力

知識理解

技能

関係性

세 영역 별로 지식이해, 기능, 관계 형성 등의 능력을 기르게 됩니다.

学習目標

3能力

わかる

できる

つながる

이를 이해력, 수행력, 관계 형성력이라 부릅니다.

学習目標

わかる

できる

つながる

言語

文化

グローバル
社会

学習目標

わかる

できる

つながる

言語

スリー・バイ・スリー
3領域 × 3能力

グローバル
社会

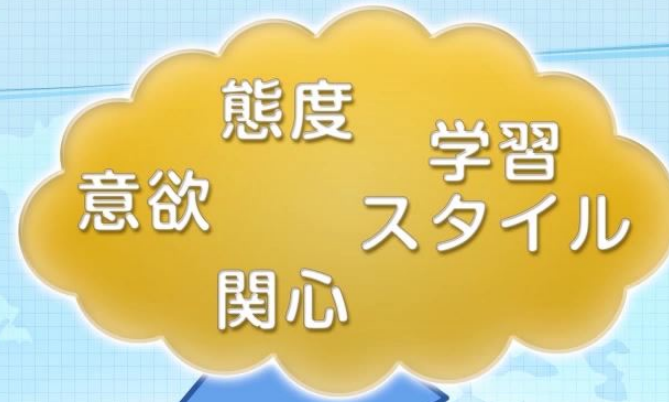
이 세 영역과 세 능력의 조합을 3×3(쓰리 바이 쓰리)라고 부릅니다.

学習目標



쓰리 바이 쓰리의 능력을 습득하기 위해서는 학습자의 관심, 의욕, 태도를 비롯 **각 개인**의 학습 스타일을 배려하는 것이 중요합니다.

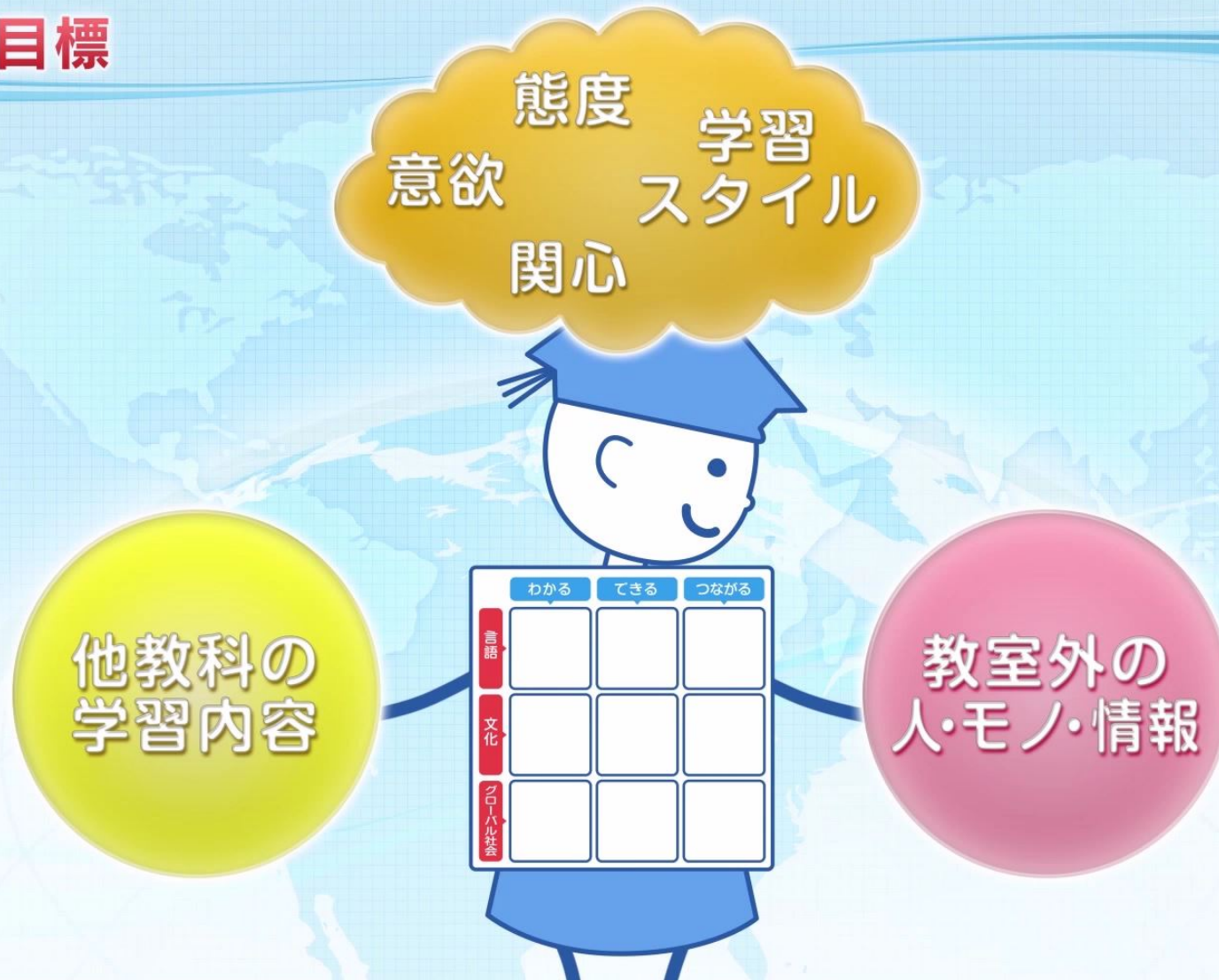
学習目標



	わかる	できる	つながる
言語			
文化			
グローバル社会			

또, 학습자가 다른 교과목을 통해 배운 내용과 연계를 가짐으로써 학습 내용이 풍부해지게 됩니다.

学習目標

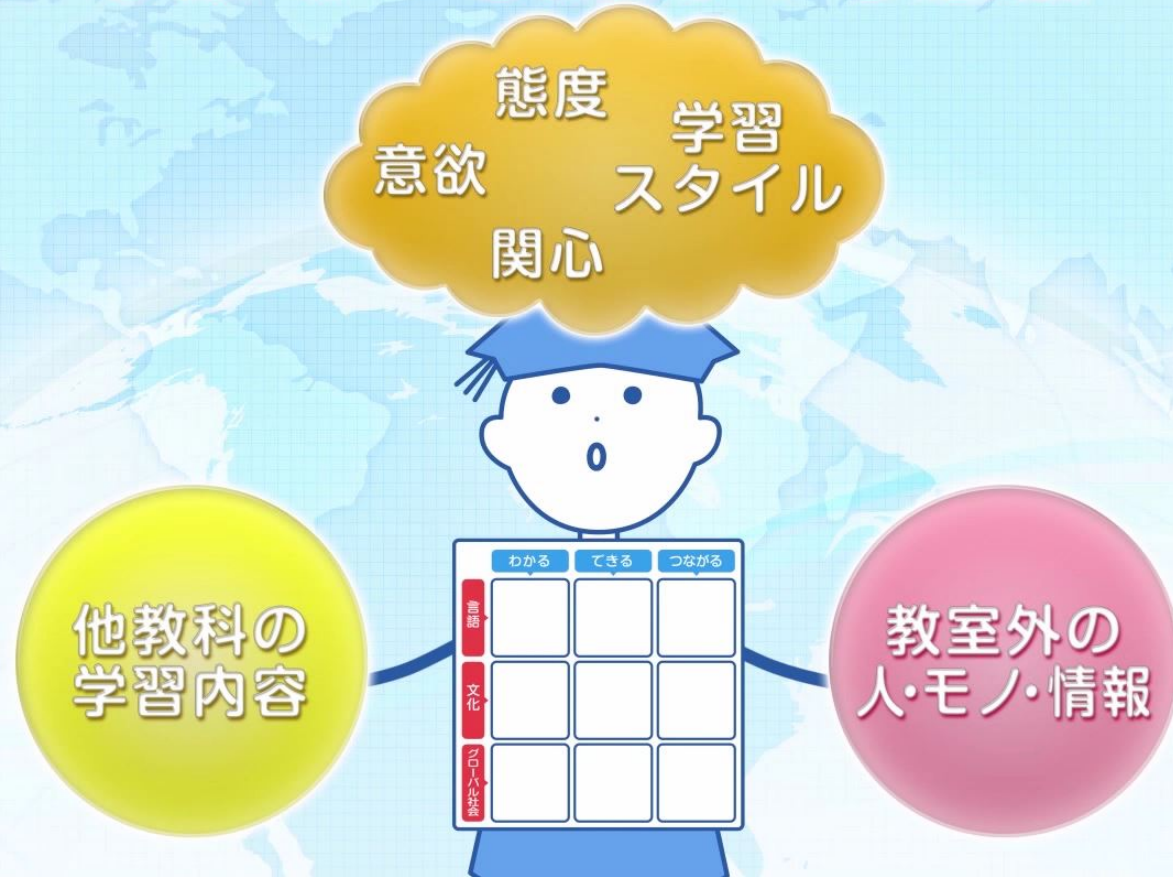


나아가 수행력, 관계 형성력을 습득하기 위해서는 현실 사회와 교실을 연결하는 것이 필요합니다.

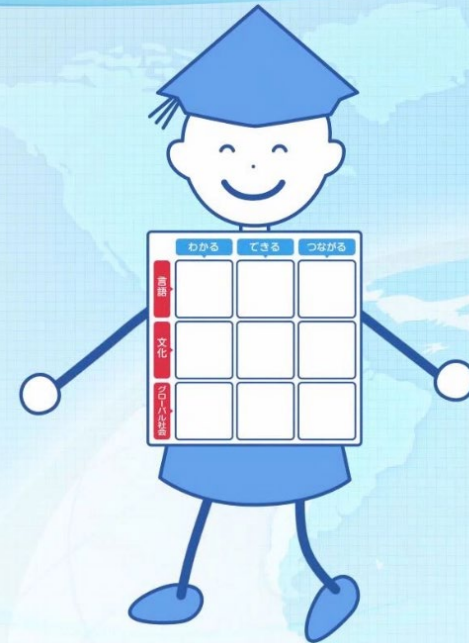
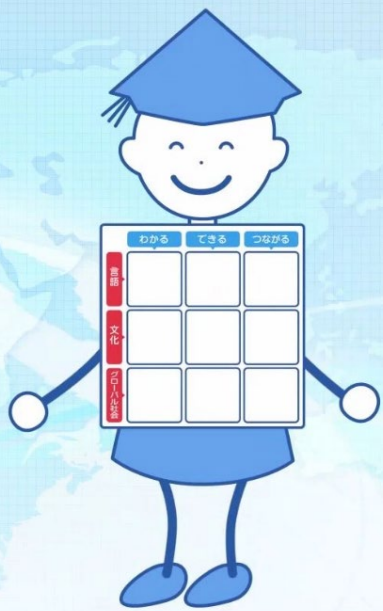
学習目標のキーコンセプト

スリー・バイ・スリー・プラス・スリー

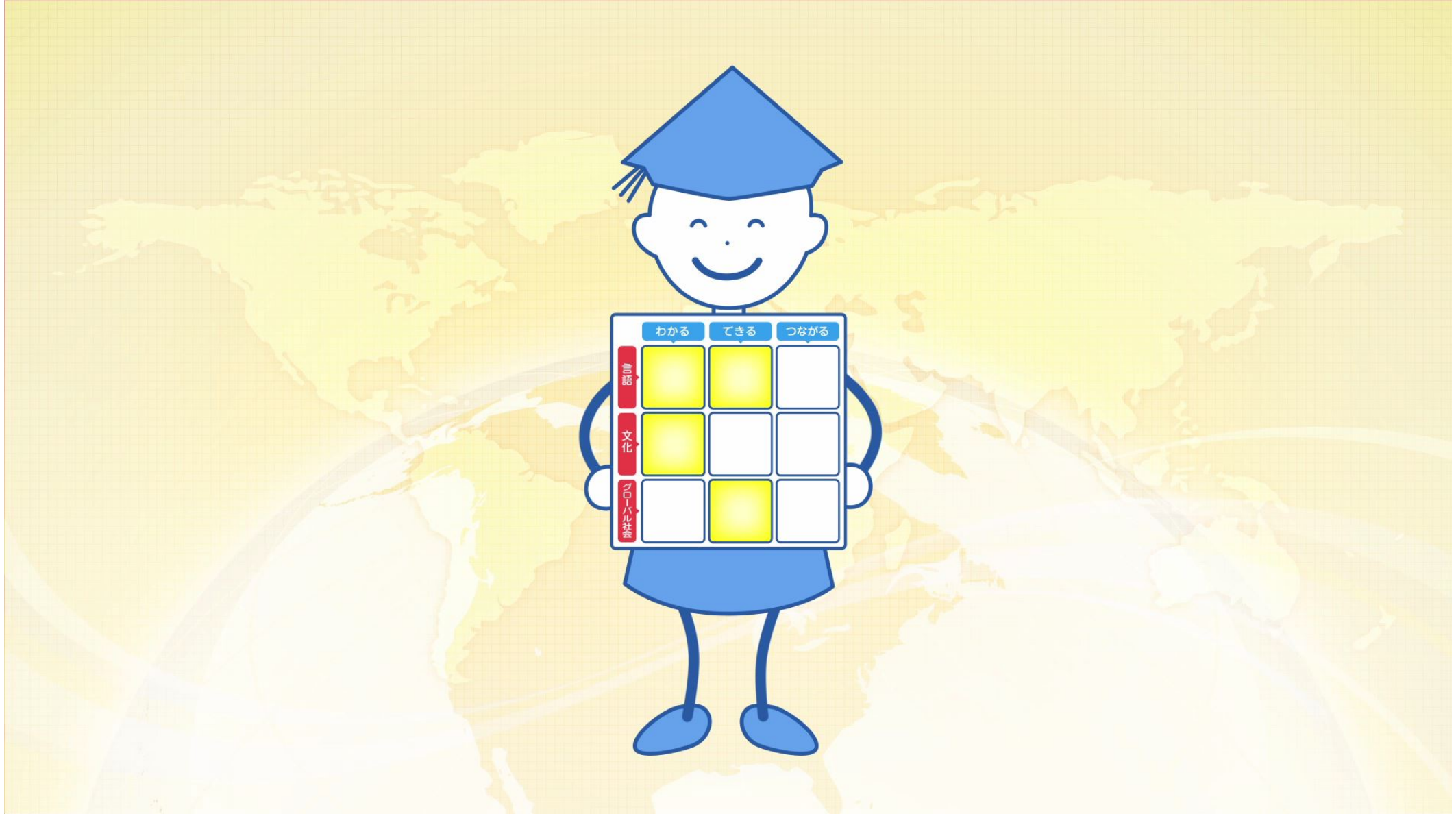
3領域 × 3能力 + 3連繋



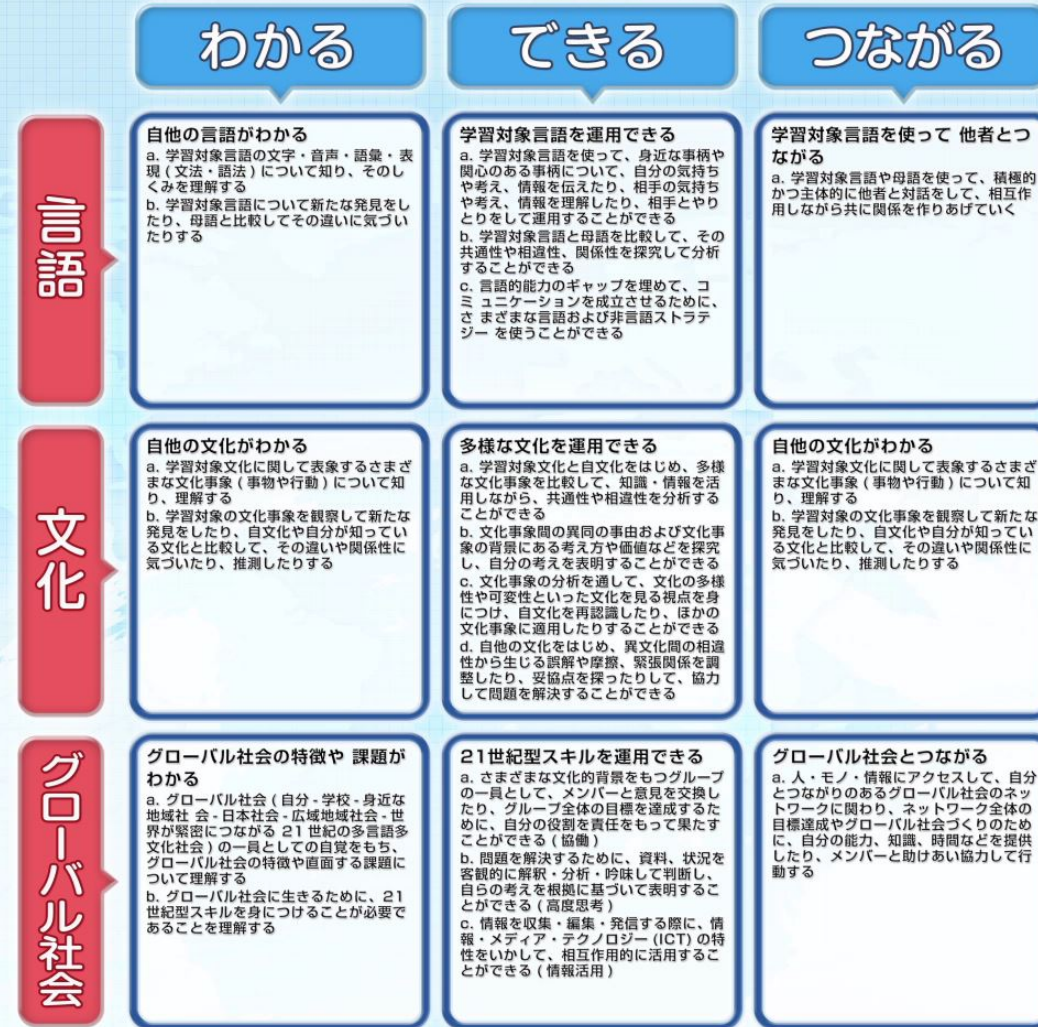
쓰리 바이 쓰리에 이 세 가지를 더한 쓰리 바이 쓰리 플러스 쓰리(삼삼삼)가 학습목표의 중심 개념이 됩니다.



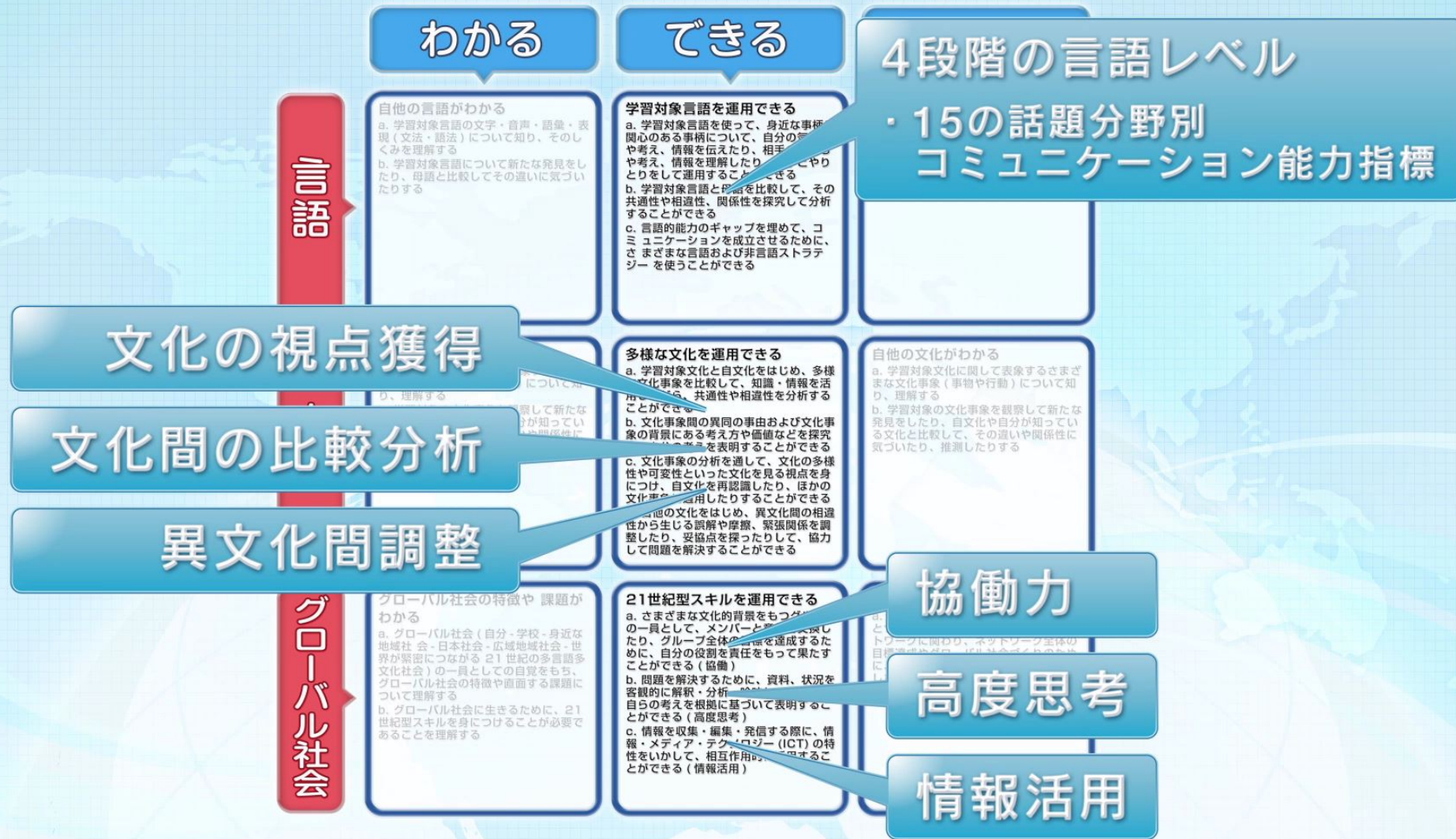
쓰리 바이 쓰리 플러스 쓰리(삼삼삼) 로 길러진 종합적 의사소통 능력을 활용하여 학습자는 외국어를 통해 현실 사회에서 활동할 수 있게 되는 것입니다.



쓰리 바이 쓰리 플러스 쓰리(삼삼삼) 가운데 어떤 것을 먼저 해야 한다, 어떤 것을 나중에 해야 한다는 등 특별히 정해진 순서는 없습니다.



쓰리 바이 쓰리 플러스 쓰리(삼삼삼)에는 각각의 목표가 정해져 있습니다. 언어 지식의 습득만이 아니라, 언어를 사용하여 교류하거나 현실사회와 관계를 맺는 일들을 언어 학습 과정에서 동시에 이루고자 하는 것입니다.



세 영역의 '수행'에는 더욱 상세한 목표가 설정되어 있습니다.

外国語教育こそ 21世紀の人づくりの鍵を握っている

쓰리 바이 쓰리 플러스 쓰리(삼삼삼)를 조금씩 이루어 나가도록 합시다.



外国語学習のめやす2012

高等学校の中国語と韓国語教育からの提言